

こおりやま広域連携中枢都市圏形成に向けた取組について

資料3

広域圏の概要とこれまでの取組

こおりやま広域連携中枢都市圏（略称：こおりやま広域圏）

- 構成：4市7町4村（中心市：郡山市）
- 人口：約59万人（福島県の約3割）
- 面積：約2,968 km²（福島県の約2割）

福島県県中地方12市町村に郡山市への通勤通学割合10%以上の3市町村を含めた15市町村によって圏域を設定

【構成市町村】

郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町



「こおりやま広域圏」15市町村では、少子高齢・人口減少社会にあっても地域を活性化し経済を持続可能なものとし、住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるようにするため、「連携中枢都市圏」の形成に向けた取組を実施

H27

▼ 調査検討（総務省委託事業）

▼ 担当者会議（広域連携担当部署）

H28

※総務省委託事業の成果報告書をもとに協議

▼ 先行モデル事業の実施

H29

▼ 都市圏形成への本格的取組 (議員研修会、市町村長会議、広域連携セミナー等)

H28～ 広域インバウンド推進



多言語観光ウェブサイト構築 等

研修等ネットワーク構築



研修・講演会・セミナー共同開催 等

自治体間窓口調査



窓口を相互に調査し「理想の窓口」検討

移住・定住促進事業



移住・定住情報紙の作成 等

都市圏形成に向けた本格的取組へ

平成29年11月22日（水）に以下を実施、都市圏形成へ向けた取組を本格化

▼ 連携推進協議会（市町村長会議）

対象者：郡山市及び関係14市町村長
議題：今後の推進体制、圏域の名称 等

▼ 広域連携セミナー

参加者：郡山市及び関係市町村長、議會議員、職員、関係団体等 約300名
講演①：「人口減少時代における新たな広域連携について」
福山市企画財政局企画政策部長 中村 啓悟 氏
講演②：「あるべき産業支援の姿と心構え」
福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizセンター長 高村 亨 氏



推進体制の構築

都市圏ビジョン懇談会（関係団体等）

→ 意見聴取

連携推進協議会（市町村長会議）

経済成長のけん引

産業イノベーション、6次産業化 等

高次の都市機能の集積・強化

高度な医療サービス、公共交通網形成 等

生活関連機能サービスの向上

移住・定住促進、公共施設の広域利用 等

都市圏ビジョン策定

4市7町4村による 59万都市圏の形成へ

将来展望の実現

圏域人口の維持

地域経済の活性化

One for all, All for one!

～1自治体は圏域全体のため、
圏域全体は1自治体のために～

